

「目指せ！相模線の複線化！～キャッチフレーズ大募集～」の最優秀作品の決定について

このことについて、次のとおり決定いたしましたのでお知らせいたします。

また、最優秀作品の受賞者に賞状と副賞の贈呈を行いましたので、併せてお知らせいたします。

相模線複線化等促進期成同盟会においては、この最優秀作品を新たなキャッチフレーズとし、相模線沿線地域の発展及び全線複線化の早期実現に向けて取り組んでまいります。

1 受賞作品

最優秀作品：複線化 みんなの未来へ 夢のせて

受賞者氏名：赤澤 満 氏（神奈川県高座郡寒川町 在住）

2 応募総数

2, 144 作品

3 特別審査員

神奈川新聞 相模原・県央総局長

タウンニュース社 相模原支社長

4 表彰について

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から表彰式の開催を中止し、事務局より賞状及び記念品の贈呈を行いました。

5 受賞者コメント

「沿線住民の長年の夢である「複線化の実現」への想いをキャッチフレーズに込めました。

複線化の実現によって、相模線の各駅を中心に人の流れが生まれ、沿線地域が発展していくことを願っております。」

6 主催

相模線複線化等促進期成同盟会



最優秀賞を受賞した赤澤さん

【事務局】

相模原市交通政策課

電話：042-769-8249

海老名市都市計画課交通政策係

電話：046-235-9676

※ 参考資料は裏面

相模線複線化等促進期成同盟会の概要

1 設立の経緯

- (1) 相模線の活性化を図るため、県、沿線市町及び沿線経済団体では、「相模線活性化促進協議会」（昭和60年5月設立、会長：相模原市長）を組織し、平成3年3月には全線で電化が実現するなど、相模線の輸送力増強等に取り組んできた。
- (2) 平成9年11月の新幹線新駅候補地一本化などを受けて、将来の利用者需要に対応するため、平成10年2月に協議会を解散の上、「相模線複線化等促進期成同盟会」を設立し、複線化を目指した活動を展開している。

2 目的

JR相模線の全線複線化の早期実現をめざし、輸送力増強を促進するとともに、沿線地域の発展を図ることを目的とする。

3 事業内容

- (1) 関係機関への要望、陳情活動
- (2) 各種情報収集及び調査研究活動
- (3) 関係団体との連絡、調整
- (4) その他、目的達成に必要な事業

4 組織体制

- (1) 会 員（11名）
 - ・神奈川県知事
 - ・沿線市町の長（茅ヶ崎市長、相模原市長、海老名市長、座間市長、寒川町長）
 - ・沿線経済団体の長（相模原・茅ヶ崎・海老名 各商工会議所会頭、座間市・寒川町 各商工会会長）
- (2) 役 員
 - ・名誉会長 神奈川県知事
 - ・会 長 1名
 - ・副会長 3名
 - ・監 事 3名
- (3) 顧 問
 - 地元選出国會議員
 - 県議会正副議長、地元選出県議会議員
 - 沿線市町議会議長
- (4) 事務局
 - 相模原市